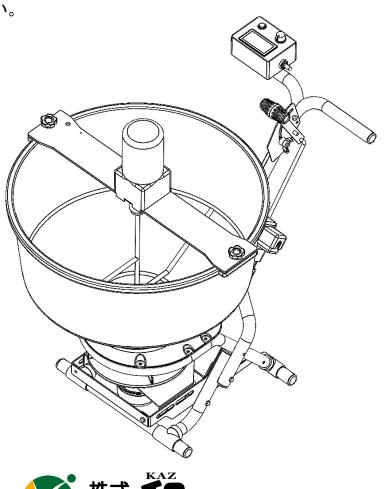
電動肥料散布機 【撒きざんまいプレミアム】 KT-MK2

取扱説明書

この度は、弊社 電動肥料散布機 【撒きざんまいプレミアム】をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読み下さい。 尚、本体を譲渡又は貸出しする際は本取扱説明書を必ず添付し、譲受(借手)の方は必読し、充分に理解されてからご使用下さい。





目 次

1.	安全上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2~3
2.	用 途	4
3.	特 長	4
4.	仕 様	4
5.	同梱部品・付属品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
6.	各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
7.	組立て手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
8.	シャッターの開度調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
9.	アジテータの交換・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
ΙΟ.	均等撒き調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
11.	使用方法 •••••••	8~9
12.	点検·清掃·保管······	10
	保証書 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	11

1. 安全上の注意

- ご使用になる前に安全上の注意(本項)をよくお読みになり、本製品を正しくお使い下さい。
- ・ここに記載された注意事項を守られないと、人身事故や機械の破損等に繋がる恐れが ありますので、必ず注意事項を守るようにして下さい。
- ・取扱説明書を読み終わったあとは、ご使用される方がいつでも見られる場所に保管 して下さい。
- 本製品を第三者に譲渡される場合は、必ず取扱説明書をつけてお渡し下さい。
- ・本製品に人、動物等を絶対に乗せないで下さい。
- 小さなお子様、動物等を散布機のそばで遊ばせたり、登らせたりしないで下さい。
- ・散布作業中、飛散物が当たりケガをすることがあります。周囲に人を近づけないで下さい。
- ・積載肥料等は機械の最大積載重量を超えないで下さい。
- ・ご使用前に各部のネジ、ナット、レバー等のゆるみ、損傷がないか点検して下さい。
- ・本製品は防水仕様ではありません。風雨の強い日の散布は避け、本機に雨や洗浄水が かかった場合は、乾いた布などで速やかにふき取って下さい。
- ・強風時の散布は、近隣の圃場への飛散にご注意下さい。
- ・本製品は、公道および住宅地の近くでは使用しないで下さい。
- 散布機本体を車輌に積み下ろしする時は十分に注意して下さい。
- 手や足が駆動部に触れないように充分注意して下さい。
- ホッパー下部のシャッター部分に指などの挟みこみは特に危険です。
- ・本製品に自走機能はありません。当社電動4輪車(KT-8FRX)に搭載するか、使用者にて 準備される台車や運搬車等に確実に固定してご使用下さい。
- ・指定されたアタッチメントのみを装着して下さい。その他のアタッチメントを使用すると、正常に動作せず、機械の故障や事故、ケガを引き起こす恐れがあります。
- ・長期間直射日光や風雨があたる場所に放置しないで下さい。

● 安全にご使用いただくための表示



使用を間違った場合に使用者が、怪我または死亡につながる重大事故、物的損害が想定される内容を表記しています。



使用を間違った場合に物的損害や傷害を負う危険性がある内容を表記しています。

【注意】

- ・商品の運送途上の衝撃等により、商品が破損したり、取付け部品が外れたり、曲がったり する場合がありますので、納品後 早期に開梱いただき、不具合が無いかご確認をお願い します。
- ・ご使用の前と後には必ず機械の点検を行って下さい。ホッパー(肥料を入れる部分)に亀裂や異常がないか、開閉レバー、調整機能がスムーズに動作するかを確認して下さい。
- 配線コードの被覆のはがれや接触部のゆるみがないかを作業前に点検して下さい。
- ・整備点検、部品交換の際は、安全な場所で行って下さい。
- ・ご使用中に機械の調子が悪かったり、異常が見られた場合には、直ちに使用を中止して下さい。
- ・ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締め付けられているか確認して下さい。
- ・取り付ける台車や運搬車が適合しているか、また取り付け部に緩みや破損がないかを確認 して下さい。
- ・本製品を台車や運搬車に装着する際は、必ず平坦で地盤がかたい場所で行って下さい。 傾斜地、凸凹のある地面、または軟弱な地盤で作業を行うと、台車が不意に動き出し、事 故の原因となる恐れがあります。

- ・後進する際は、転倒を防ぐために足元の障害物に十分注意して下さい。転倒などの重大な 事故につながる恐れがあります。
- ・坂道を走行する際は十分注意し、転倒やスリップを防ぐために低速でゆっくりと移動して下さい。不注意による機械の横転や暴走など、思わぬ事故の原因となる恐れがあります。
- ・傾斜面を横切っての作業は避けて下さい。転倒事故を引き起こす恐れがあります。
- ・周囲の安全を確認し、低速でゆっくりと発進して下さい。急発進や急旋回は避けて下さい。 思わぬ事故を招く恐れがあります。
- ・わき見運転をすると、障害物や周囲の人への対応ができず、思わぬ事故の原因となる恐れがあります。必ず前方や周囲に十分注意を払って運転して下さい。
- ・製品は大切に扱って下さい。誤って落としたり、ぶつけたりした場合は、異常の有無を確認して下さい。

↑ 警告

- 運転中は可動部には手を触れないで下さい。大変に危険です。
- 作業の能率や安全のために、使用説明に従って、各部品がしっかりと取り付けられている か確認して下さい。
- 作業場所には作業関係者以外は近付けないで下さい。特にお子様は危険です。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後すぐに取り外し、片付けて下さい。
- 本製品の重心位置が高くなっています。台車によっては運行中に転倒する危険がありますので、台車ハンドルなどをしっかりホールドし、近くにお子様やペットを近づけないで下さい。
- 散布作業中の台車や運搬車の運転にあたっては、以下の点に注意して下さい。
 - ・急発進・急停止を避ける(散布ムラや転倒防止)
 - ・適正な速度で走行し、均一に散布する
 - ・段差のある場所では慎重に運転する(機械の揺れや転倒を防ぐ)
- 必ず、安全帽、マスク、防塵メガネ、手袋、すべりにくい靴、作業着を着用して作業を行って下さい。はちまき、首巻、腰タオルの着用は禁止です。これらを守らない場合、機械に巻き込まれたり、足元が滑って転倒し、けがをする恐れがあります。
- 本製品を取り付けた台車や運搬車から離れる際は、必ず平坦で安定した場所に駐車し、電源を切って下さい。傾斜地や凸凹地に駐車すると、思わぬ事故の原因となる恐れがあります。
- 改造・分解は絶対にしないで下さい。
- ホッパー内に散布材が残ったままで保管しないで下さい。
- 作業後は必ず本体の清掃を行い、お子様の手の届かない、直射日光や雨の当たらない場所に保管して下さい。
- 少しでも体調が悪いと感じた時は直ちに作業を中止し医師の診断を受けて下さい。 ※こんなときは運転しない。
 - ・過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき
 - 酒を飲んだとき
 - 妊娠しているとき
 - 18歳未満の人

2. 用途

- ・粉状やペレット状、粒状の肥料、土壌改良剤、除草剤などの散布用です。 特に粒状の散布に最適です。
- ・含水率の高い(50%以上)散布材は散布不可です。

3. 特 長

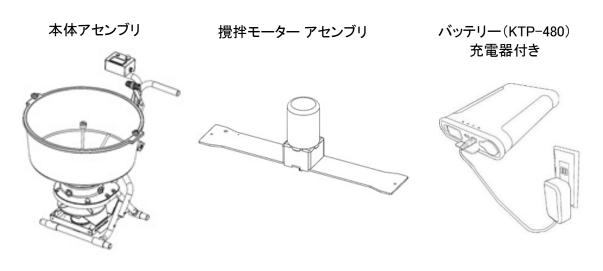
- ・ホッパー下部シャッターの開度調整が可能につき、適量を均一かつ簡単に散布できます。
- ・モーター回転を無段階調整が可能であり、散布範囲(半径)を任意に調整できます。

4. 仕 様

型式	KT-MK2
ホッパー容量	60L
散布範囲(粒状肥料の場合)	最大 4.5~5.0m
散布モーター	直流 12V 560rpm
攪拌モーター	直流 12V 15rpm
モーター制御	PWM 方式無段階制御
本体サイズ:長さ・幅・高さ	940 × 610 × 830 mm
本体重量(バッテリー含む)	24kg

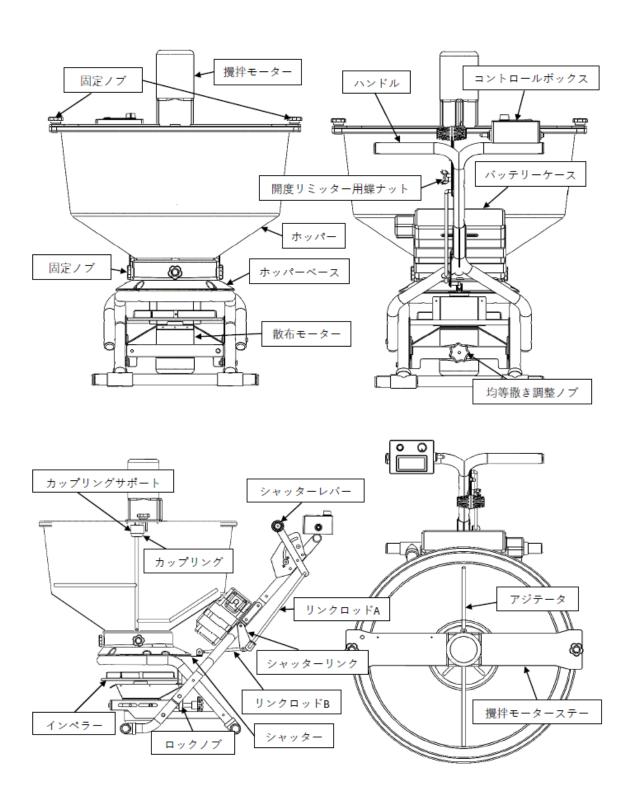
[※]改良のため、製品の仕様および外観を予告なく変更する場合があります。

5. 同梱部品•付属品



粉状用アジテータ カップリングサポート 固定ノブ 六角棒レンチ 2個

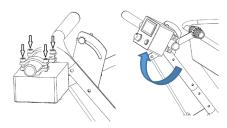
6. 各部の名称



7. 組立て手順

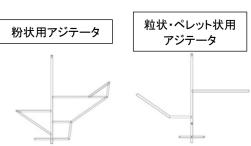
(1)コントロールボックスの固定

付属の六角棒レンチでコントロールボックス 裏側のボルト(4本)を少し緩め、コントロール ボックスを操作しやすい任意の位置に合わせ ボルト(4本)を締め込んで固定します。



(2) 攪拌モーターの組み付け

P.5 「9. アジテータの交換」の⑤~⑧を参照 最後に攪拌モーター配線を端子の形状に合わせて 接続します。



(3)バッテリーケーブルの接続

コントロールボックスから出たビニル電線(先端にシガープラグ付き)を付属のバッテリー(バッテリーケースに入れて出荷)の 12V シガーソケット端子に接続し、バッテリーケースの上蓋を閉めます。

※付属のバッテリー以外の電源を使用中に発生した 故障 は保証対象外となります。



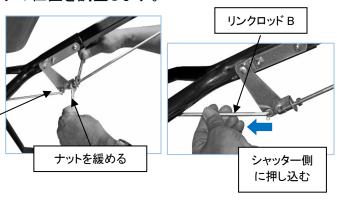
8. シャッターの開度調整(工場出荷時に調整済)

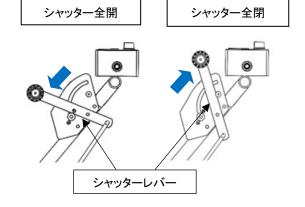
シャッターの開度を調整するシャッターリンクの位置を調整します。

① <u>ナットを緩めてリンクロッドBを</u> <u>シャッター側に押し込んだ</u>状態 がシャッター全閉の位置です。



- ② シャッター全閉の位置で<u>シャッター</u> レバーを最上方位置に合わせた <u>状態で緩めていたナット2つを締め</u> 込み固定します。
- ③ シャッターレバー最下方位置でシャッターは全開の状態です。
- ④ シャッターレバー最上方位置で シャッターは全閉の状態です。

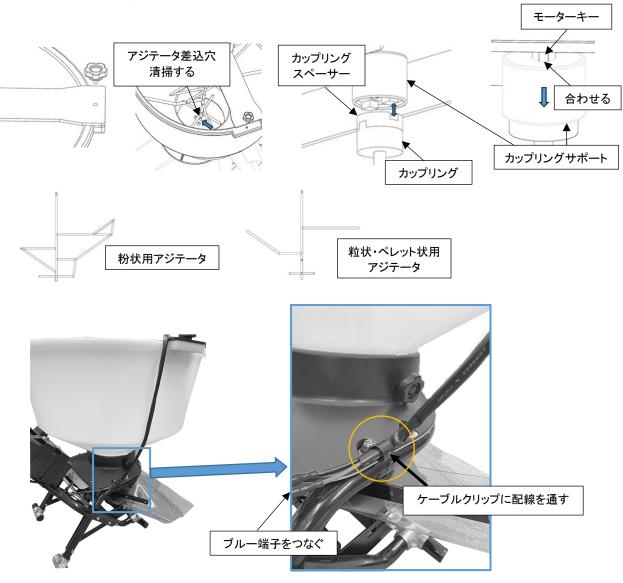




9. アジテータの交換

アジテータは石灰散布に適した粉状用アジテータと、粒状・ペレット状・堆肥散布に適した粒状用・ペレット状用アジテータの二種類があります。

- ※アジテータを交換する時は必ずホッパー内に肥料が無いことを確認してください。肥料が 残っているとアジテータ差込穴に肥料が詰まり交換できなくなりますのでご注意ください。
 - ① 攪拌モーターステー左右に取り付いている固定ノブを外します。
 - ② 攪拌モーターステーを軽く持ち上げながら手前にずらします。 ※カップリングスペーサー(ゴールド色)が外れますので無くさないようにしてください。
 - ③ アジテータを上に引き抜きます。※固着して抜けにくい場合は接続部に潤滑剤を塗布してください。
 - 4 アジテータ差込穴をエアコンプレッサー等できれいに清掃してください。
 - ⑤ アジテータ差込穴に交換するアジテータを差し込みます。
 - ⑥ モーター側カップリングとアジテータ側カップリングの溝を合わせます。
 - ⑦ カップリングサポートをモーターのキー位置に合わせて下側に下げます。
 - ⑧ 攪拌モーターステー左右の固定ノブを締め込みます。
 - ⑨ 攪拌モーターから出ている配線コード(先端ブルー端子)を、ホッパーベースにあるケーブルクリップに通します。その後、バッテリー下から出ている配線コード(先端ブルー端子付き)に接続してください。

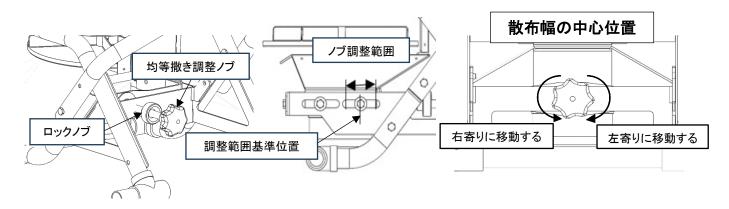


10. 均等撒き調整

散布材の種類によって散布の方向が左寄りや右寄りになる事があります。散布の方向を中心位置から左右均等に調整したい場合は均等撒き調整ノブで調整します。

(工場出荷時はノブを回して調整できる範囲の真ん中(基準位置)に調整しています) 散布材が中心位置よりも左側に多く散布されている場合は反時計方向に、右側に多く散布 されている場合は時計方向に回します。位置が決まりましたらロックノブを締め込んで散布 モーターをロックしてください。

※散布材の種類によっては左右均等に調整できない場合があります。



11. 使用方法

(1) 散布する肥料の投入

シャッターは全閉のまま、散布する肥料をホッパー内に入れます。 (投入できる最大量は601/40kgが目安です。)

※肥料の性質によっては投入量を減らしていただく必要が あります。

(2) 電源スイッチを ON にします

コントロールボックスの電源スイッチを ON にすると 液晶表示器に「0~100」の数値が表示されます。 ボリュームを右側に回すとインペラーが回転し、液晶表示器の数値が大きくなります。 同時にホッパー下部の インペラーが回転していることを確認します。

ボリュームを回して無段階にインペラーの回転スピードを変更し散布幅の調整ができます。

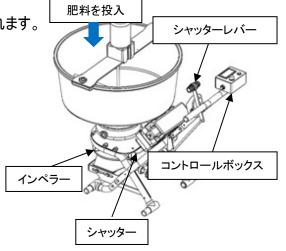
(3) 攪拌モータースイッチを ON にします

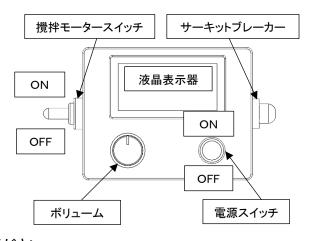
攪拌モータースイッチを ON にするとアジテータが 低速で回転します。

(攪拌モーターの回転スピードは固定です。)

※シャッターを閉めた状態で攪拌モーターを回転 させ続けた場合、散布材の種類によっては練り 固めてしまいシャッター詰まりの原因となります ので攪拌モータースイッチを ON にしたら直ぐに シャッターを開いてください。また、シャッターを

閉じた時は攪拌モータースイッチを OFF にしてください。





(4) 散布

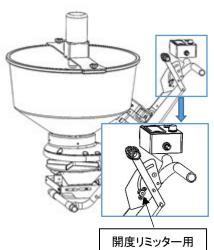
シャッターレバーを奥に押し込みシャッターを開きます。

ホッパー内の散布材がインペラーに落ち、インペラーの回転力で散布が始まります。

- ※散布開始時に回転板付近を真横から見ないで下さい。 散布材が勢いよく散布されますので、目や顔に散布され危険です。
- ※サーキットブレーカーが作動した場合は過負荷状態です。 電源をOFFにして赤いボタンを押し込み、散布材の量を減らして少し時間が経って から、再度電源をONにして散布を再開して下さい。

(5) 散布材に応じたシャッターの開度リミッター設定

工場出荷時に、ホッパー下部シャッターの全開全閉は 調整済につき、散布材に応じた開度制限(リミッター)を 設定して下さい。シャッターレバー部の刻印目盛りは、 あくまで目安です。実際に散布しながら最適値(シャッター 開度)を探して下さい。最適値が決まりましたら、シャッター レバー部についている蝶ナットを移動させてシャッター 開度を決定します。後は、散布材が同じであれば蝶ナット 位置までレバーをスライドすることで、設定した開度で散布 いただけます。



蝶ナット

(6) 散布材に応じた均等撒き調整

5ページの「9. 均等撒き調整」を参照

(7) ホッパー内の散布材を補充する場合や散布作業を終了する時

散布材を補充する場合や散布作業を終了する場合は、必ずシャッターを全閉にし、攪拌モーター スイッチをOFFにし、コントロールBOXのボリュームを最左側(回転停止)した後に、コントロール BOX電源をOFFにして下さい。

注意

- ① 散布材は乾燥した肥料や土壌改良剤が適しています。含水率の高い(50%以上)散布材 を投入しますとシャッターの詰まり・本体の故障の原因となります。
- ② 散布材をホッパー内に投入する前に石やゴミなどを確実に取り除いておいて下さい。
- ③ 使用条件(粒の大きさ、含水率、モーター回転スピード等)により散布幅や散布量は変わり ます。モーターが過負荷にならないように量を調節して下さい。
 - ※散布材の外袋に記載の説明書・注意事項をよく読んで、定められた使用方法・使用量 を厳守願います。
- ④ サーキットブレーカーが作動した場合はモーターに負荷が掛かりすぎています。異物の噛 み込み等が無いか確認し散布材の量を減らして下さい。
 - ※作業部に肥料や異物が詰まった場合は、必ず電源をオフにし、各動作部が完全に 停止していることを確認してから取り除いて下さい。そのまま作業を続けると、衣 服が巻き込まれたり、傷害事故や機械の破損を引き起こす恐れがあります。
- ⑤ 散布終了の際は、確実にスイッチをオフにし、ホッパー内に散布材が残らないよう 掃き出して下さい。散布材をそのままにすると変質や固形化し、散布機本体を傷め
- ⑥ ホッパー内にはアジテータ(攪拌棒)がついています。攪拌モーター回転中にホッパー内に 手などを挿し入れますと大変危険です。
- ⑦ 炎天下での長時間作業はしないで下さい。
- ⑧ 本製品に異常を感じた場合は直ちに使用を中断して下さい。

12. 点検・清掃・保管

- ① 各部のネジの弛みや部品の欠損有無を確認します。摩耗や破損がある場合は部品を交換してください。
- ② ホッパー内、外部の清掃をします。
- ③ 清掃後は、水分を拭きとり乾燥させた後、屋内で直射日光のあたらない、湿気の少ない場所 に保管してください。

塩分・水分等を含むものを散布した場合、金属部分に防錆潤滑油を使用し拭き上げてください。

【ホッパーの取り外し方法】

- 1. P.5「9. アジテータの交換」の①~④を実施してください。 (詳細はP.5をご参照ください。)
- 2. ホッパーをホッパー下部の固定ノブ(3か所)を緩めて取り外します。 ホッパーを外すと、シャッター部分が見えます。
- 3. シャッター周りを清掃します。 エアコンプレッサーや布などを使用し、シャッター周りの汚れを丁寧に取り除いてください。 注意:シャッター周りは水で洗わないようご注意ください。







<u>注意</u>

- ① 清掃する時にアルコールやシンナー、ベンジン等の有機溶剤を使わないで下さい。汚れのひどい時は中性剤を少量お使い下さい。→有機溶剤を使うと表面が変質することがあります。
- ② お子様の手の届かない場所に保管して下さい。
- ③ シャッターの摺動部分に散布材が残ったまま保管するとシャッターが固着する可能性がありますので、散布材が残らないようにきれいに清掃して下さい。

保証書

保証期間内に取扱説明書に従い正しいご使用で故障した場合、表記の期間、無償修理または交換のみさせて頂きます。お買 い上げの販売店へ本書をご記入の上ご相談ください。

品名·型式	電動散布機【撒きざんまいプレミアム】KT-MK2					
ご購入日	年	月	日 保証期間: ご購入日より1 年間	バッテリー交換は保証期		
お客様	お名前			間内であっても有償になり ます。		
	ご住所(〒)	TEL() —			
販売店	住所·店名		TEL() —			

《保証に関する注意事項》

- 保証期間内でも次のような場合は保証の対象外となります。
- ① 異常電圧や指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障。
- ② 法令及び取扱説明書に違反した使用や誤用、乱用など取扱い不注意による故障。
- ③ 火災、地震、水害その他の天災地変、公害等による故障、損傷。
- ④ 不当な改造修理による故障、損傷。
- ⑤ お買い上げ後の移動、落下、転倒による故障、損傷、外観上の変化。
- ⑥ 販売店名が無い場合又保証書のご提示がない場合。
- ⑦ バッテリーの放電、劣化は保証対象外です。
- ※遠隔地へ出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受ける場合がございます。
- ※初期不良や交換の必要が生じた場合は、製品に保証書を添付してお買い上げ頂いた販売店か 弊社まで先にお問い合わせください。

《免責事項》

- 本製品専用充電器以外での使用や充電が原因の故障や第三者による修理などが原因の故障や事故に関 して当社は一切の責任を負いません。
- 通常とは異なる使用方法が原因の故障に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の発送、輸送の際に生じた問題に関して当社は一切の責任を負いません。
- ◆ 本製品の使用で直接または間接的に発生した被害、損害、設備財産の損害、その他事業利益損失、第三 者への影響や損害、信用、それらの修復に生じる費用(人件費・諸経費・交通費)に関して当社は一切の責 任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器との組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して当社は一切の責任 を負いません。
- ※いかなる故障・事故・法的判断であっても当社責任範囲は、製品の修理または交換のみに限ります。

製品の使用による直接及び間接的に生じたいかなる損害についても、当社に故意または重大な過失がある 場合を除き、一切の責任を負うものではありません。

また当社が責任を負う場合でも重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された製品価格を超えて責任 を負うものではありません。

※当社業務対応時間内に対処できない事から発生する直接及び間接的損失、損害について当社は一切の責 任を負いません。

当社が発行する取扱説明書やその他文章、または紙面上、事務上、電子情報などに誤記や記載漏れがあ る場合は、当社は説明なしに修正する事ができます。

- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

